

この度はプロ機材ドットコム製品をご購入頂きまして誠にありがとうございます。  
当説明書をよくお読みになりまして、末長くご愛用頂けますと幸いです。

2020.0710

## 撮影の前に

## お届け内容



お届け内容

①送信機 ②受信機 ③CR2032 テスト電池 ④φ3.5mm プラグ

(1) ボタン電池の極性を確かめてから送信機に装填して下さい。

画像のように送信機を裏返し、電池のマイナス極（+刻印が無い面）が上になるよう電池トレーに載せ装填します。

※電池トレーを上下逆には絶対に入れないで下さい。電池トレーが抜けなくなる恐れがあります。



(2) 極性を確かめてから受信機に単四電池を2本装填して下さい。スプリング側はマイナス極です。装填したら蓋をして閉じます。

(3)送信機の電池が正しく入っていて電源が入っていれば、テストボタンを押した時に赤いインジケータ LED ランプが1回点滅します。

受信機に電池が正しく入っていて電源が入っていれば、片方の赤いインジケータ LED ランプが一定間隔で点滅し続けます。

(4)送信機、受信機ともに電源スイッチを ON にして、送信機のテストボタンを押し、受信機のインジケータ LED ランプが2個とも発光することを確認して、送信機をカメラのホットシューに、受信機をストロボのシンクロジャックに装着して下さい。

※ストロボがφ6.3mm フォンジャックの場合には、そのまま装着できます。  
φ3.5mm ミニジャックには、お届け内容④「φ3.5mm プラグ」を φ6.3mm プラグの反対側に装着してご使用下さい。

## 【受信感が悪い時は】

①バッテリー電圧をテスターでチェックして、電圧が下がっている場合は電池を新品に交換して下さい。交換目安は下記の通りです。

・CR2032 ボタン電池：2.9 ボルト以下

・単四電池：1.2 ボルト以下

※受信機の単四電池はニッケル水素充電電池も使用可能ですが、満充電で1.3ボルトしかなく使用時間は短くなりますので、事前にテストするなどして充分ご注意下さい。

②周波数チャンネルを変更し、混信が少ないチャンネルを選んで下さい。

※必ず送信機と受信機のチャンネルを同じに合わせてから通信状態を確認して下さい。

③もし長期間周波数チャンネルを変更していない場合、スイッチの端子にゴミや汚れが付着している可能性があります。送信機、受信機ともに、スイッチの面を下に向け、全てのスイッチを何度か動かして接触を改善させることで感度が戻る場合があります。

## DATA SHEET

受信機サイズ	74 × 32 × 23mm (105 × 32 × 23mm プラグ含む)
受信機重量	47g (単四電池2本含む)
送信機サイズ	66 × 38 × 24mm (66 × 38 × 33mm シュー含む)
送信機重量	40g (CR2032 3V 電池1個含む)
同調シャッター速度	1/200s以下 (キヤノン、ニコン) 1/160s以下 (ソニー)
お届け品	送信機、受信機、フォンジャック→ミニジャックアダプター

## 【長くご使用になるために】

・電池が液漏れしないよう、液漏れに強い電池を使用して下さい。

安売りされている海外製アルカリ電池には液漏れしやすいものも有ります。なるべく国産の液漏れに強いと謳っているアルカリ電池、マンガン電池、ニッケル水素電池をご使用下さい。

・使用時以外は電池を抜いて保管して下さい。

- 本機を分解、改造することは危険ですのお止めください。
- 高温や低温、湿度の高いところでは使用しないでください。
- 使用時に際し、本機器に異常が見受けられた場合は、直ちに使用を中止してください。

PROKIZAI.COM Inc.

http://www.prokizai.com/